

防ごう！ 火災

この季節は空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状況となることが多いため、日ごろから火気の取扱いには十分注意していても、ちょっとした気の緩みから火災が発生します。大切な命や財産、豊かな自然を守るため、ご自宅や職場の火の元を今一度点検するとともに、火の取り扱いには十分注意しましょう。

【問合せ】 消防本部予防課 ☎ 32-3027



危険な林野火災

林野火災はいったん発生すると、消防水利の不足や火災現場へのアクセスが悪いことなど、消防活動が困難な場合が多く、気象条件によっては被害が広範囲におよび危険が高まります。

全国の統計によると、林野火災の原因は、たき火やたばこの不始末、火入れなどが上位を占めています。つまり、林野火災は人的な要因で発生しているのです。

これからの季節は山菜採りや溪流釣りなど山に入る機会も多く、空気が乾燥しやすいので、一人ひとりの注意で林野火災を防ぎましょう。

消防署では、水利の乏しい山林で消火訓練を行い、いざという時に備えています。



平成30年4月に市内で発生した林野火災

一人ひとりの注意と行動で火災予防

家庭での火災予防

- ・コンロのそばから離れる
- ・時は必ず火を消す
- ・燃えるもの（コンロやストーブ）のそばに洗濯物を置かない
- ・寝たばこは絶対にしてはいけない
- ・火災を早期発見し被害を最小限に食い止めるために、住宅用火災警報器と消火器を設置する

屋外での火災予防

- ・火災警報発令中など空気が乾燥している時は、たき火・火入れ・喫煙はしない
- ・家庭ごみなど廃棄物を屋外で焼却しない
- ・祭礼やイベントで火を扱う器具を使用する場合は、消火器を準備する。また、露店を開設する場合は届出を最寄りの消防署に提出する

放火の予防

- ・家の周りに紙類など燃えやすいものを放置しない
- ・ごみ収集日の前夜にごみを外に出さない
- ・オートバイや自転車などのボデイカバーには防炎品を使う
- ・郵便受けに新聞やチラシを溜めない

市内における火災件数は、今年に入り6件（4月15日現在）で前年同期と比べて1件増えています。火災種別は、建物火災が3件、その他火災が3件発生しています。春になると空気が乾燥し火災が起こりやすくなり、昨年は火災警報発令中に5件の火災が発生しています。火災警報発令中は、屋外でのたき火や山林などでの火入れ、喫煙は禁止されていますので、火の取扱いには十分ご注意ください。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.41

高山支団 第1分団

松野分団長／40人

高山支団第1分団は、宮川より東側の歴史的な木造建物が建ち並ぶ高山市三町および下二之町大新町伝統的建造物群保存地区のある地域であり、多くの観光客で賑わっています。また、宮川や江名子川の岐阜1級河川と城山や北山があり、自然も豊かな地域を管轄しています。

そのため、建物火災や山林火災への警戒活動として毎月の定例会には管内をパトロールするとともに、豪雨災害による家屋への浸水や急傾斜地の土砂崩れに対する水防活動への備えも行っています。

全国的に団員不足が課題となっており、当分団においても同様の課題がありますが、地元の皆様と連携を深め地域に密着した活動を行い団員確保に努めていきますので、引続き皆さまのご理解、ご協力をお願いします。



高山支団 第1分団の皆さん

消防団員募集中！

詳しくは消防総務課（☎ 34-3792）または各支所、最寄りの消防署まで

印刷／株式会社美野電子印刷

編集・発行／高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL／0577-32-3333(代)
FAX／0577-32-7000（市長室直通）
FAX／0577-35-3174（広報情報課直通）

E-mail／kouhou@city.takayama.lg.jp
HP／https://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP／http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎0180-995-690

